

=====

総務部門は会社持続の【要】、【縁の下の力持ち】ですよ！！

.....新入社員に仕事の基本を 身につけさせる.....

10回シリーズ 第1回： 新入社員の心構えは、迎え方で決まる。はじめが肝心
・理念を伝えていますか？

著者：（有）マネージメントサービス

石川 昌平

=====

◆社長！総務部門の大事さを身にしみて分かっていませんか？

・総務部門の仕事は、中堅・中小企業では広範囲な業務を担当しています。

1) 採用・退職手続き・給与計算・基準監督署、社会保険等の手続き等の人事労務
業務.....「人」

2) 会計処理と原価計算・月次の損益レポート・キャッシュの確保と資産管理や銀行
交渉等のキャッシュ（資金）管理業務.....「モノ・金」

3) 文書管理・稟議制度・予算統制等の内部統制業務とITインフラの構築とレベル
アップ.....「しくみ・内部情報」

4) 登記・係争・事業の持続課題・知財の維持等の信用の維持等の法務業務.....「外部情報」

5) 人材育成研修・人事考課・賃金体系等のモチベーションアップ業務.....「人」

6) そして、担当部門が明確でない諸々の課題の解決.....「しくみ」

7) 資産管理（土地、建物、機械設備、店舗等）.....「モノ」

・総務部門の皆さん！ こうした、縁の下の力持ちをしているのが、総務部門なのです。
「進化・発展・持続」の根源を支えている仕事ですので、担当者は使命感と誇りを持って
会社を支えましょう。

◆今回は、影で企業の社会的信用を支え、社員がいきいきと働く環境作りを担当する
総務部門が、新入社員に仕事の基本を 身につけさせる事例をお話しいたします。

*****本題*****

**第1回・新入社員の心構えは、迎え方で決まる。はじめが肝心・理念を伝えて
いますか？**

N社は、情報サービス業で職務は客先対応のマルチタスク型が主流で、一人一人の
仕事への取り組み方が成果に大きく結びつく業態の会社です。

このN社で、今年も新卒を2名採用しました。今はビジネスマナーや社会人のための基礎講座などの新入社員研修を進めています。半年が経過して仮配属ですが、実務研修が順調に進んでいるにも関わらず、社長には心配事があるようです。それは、「新入社員が定着して、未来を支える幹部候補生として育てられるだろうか」ということです。実はここ数年、新入社員が1年もたたずに退職してしまうのです。

昨年も目をかけていた新入社員が秋に退職してしまいました。正式配属してまだ3ヵ月でした。気になった総務部A子さんが理由を聞くと「研修で聞いた会社の方針や社長の経営姿勢と現実が違いすぎる」と、答えました。

しかし、一番の理由は「上司も先輩も影で会社の不平不満を言っているし、将来への展望も持っていない」ことでした。驚いたA子さんは、部長にそれを話し、今後の対策を相談しましたが「学生気分から抜け出せないようだ」と、取り合ってもらえません。

そして、若手が定着しない事もあり、会社の業績低迷に社長は頭を抱えています。研修の内容より先輩社員や上司の一言が、新入社員にとっては何倍も気になり影響を与えるのが現実なのです。会社外でも、先輩社員が「どうしたら会社が良くなるのか」「自分は何をこの仕事を通して実現しようとしているのか?」「今後の展望」などを率先して語り合える会社が、「進化・発展・持続」できる企業となり、更に良い社員、後輩を育てる事になります。社員の成長が財産であるはずのN社でさえも、こんなちょっとしたことでも、対策が未だ見すごされたままになっています。総務が組織運営の礎（いしづえ）と気がつくまで、変態脱皮はできないのでしょうか。

◆ワンポイント・レッスン

新入社員に取っては、初めての上司は、大きな影響を与えるのです。それには、上司の個性もありますが、社風も大きく関係しているのです。迎い入れる側の教育も大事であり、聴いてあげる環境を整えましょう。

次回から具体的な内容を記述していきます。

第2回：「新入社員と先輩社員の交換日誌・・・共育の“しくみ”づくり」です。

===== お知らせ =====

収益力 UP! 成長力 UP! 公的資金・利活用でスピード UP!
ビジネスドックを受診するとこんな成果を約束いたします。

- ◆かかりつけ医が、ワンストップで補助金・助成金等（その①②③）の手順を設計！
- その①厚労省系助成金が、基本助成金プラス生産性 UP で加算の可能性！！
- その②経営計画策定で、20万円（2/3）が受けられます！（補助金）
- その③3年間固定資産税が半額に！！（経営力向上 認定）

詳しい補助金、助成金の受け方は、

URL ; http://xn--fiqztj72ae5m.net/wp/wp-content/uploads/2017/05/HosBiz_BDC170524.pdf

を参照ください。

■■「中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク＝MSDN」対応 HP 開設■■
“かかりつけ医”とはどんなお役立ちなのかを是非知って、ご活用ください。
新設しましたので、ご高覧いただければ幸いです。

<http://xn--fiqztj72ae5m.net/>

中小企業、Net

*スマホでもご覧いただけます***

リンクは、会員オンリーですので、ご連絡ください。

*中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク＝MSDN」のねらい
私達は、80%以上の人々が働いている中小企業、小規模企業が「進化・発展、持続」しなければ、世の中は良くなることはないとの信念で、経営者との信頼関係のもとで育成経営支援に取り組んでおります。

◆目的◆

イノベーションの時代・中小企業の「進化・発展・持続」の実現！

◆“かかりつけ医”とは、中小企業・小規模企業の育成経営支援を使命とし
経営者を親身になってサポートする専門家（税理士・診断士・社労士等）で、
3Winの実現を推進する企業の主治医（ビジネスドクター）です。

*3Win＝経営者・育成経営支援家・地域がお互いに繁栄する＝

<http://xn--fiqztj72ae5m.net/> 中小企業、Net

第4回 ビジネスモデル発表交流大会の予告

◆ テーマ ◆ 中小企業ファースト！！ 理念経営による“清豊”の時代が来ています。

実施要領のご案内をいたしますので、是非、ご予約の程お願いいたします。

- ・日時；2017年11月16日（木） 14時30分～18時30分（立食パーティ込み）
- ・場所：北とぴあ JR 東北線、地下鉄 南北線 王子駅から徒歩2分
- ・プログラム
第1部 理念経営のすすめ方—改訂版 出版記念講演 Cap 平本（スカイホール 11F）
ビジネスモデル発表会
第2部 ビジネス・マッチング 参加者全員（錦の間 16F）

実施要領は、下記のPDF をクリックして1頁目を参照下さい。

2頁目の申し込み用紙に必要事項を記入の上、FAXにてお申込み下さい。

URL：http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_126.pdf

経営環境の創出・適応して「安心・安全」の企業経営ができる、お役に立ちますように「中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク=MSDN」を構築推進しております。

- ◆企業経営の「安心」とは、いつでも経営者が使えるキャッシュが手許にあることです。「安全」とは、企業経営のカジ取り（行き先・アクセル・ブレーキ）を、先を見通したマネジメント会計情報（注）をもとに、行うことです。

（注）経営者の意思決定に役立ち、キャッシュフローを「安心」の状態に保ち、収益力を高めるための、部門別（部署別・商品別・得意先別・仕入先別等）の管理会計のことです。税務会計との違いは、税務会計は過去の実績にもとづく納税計算が目的なのに対して、マネジメント会計は、現在・未来を見通して刻々と（即時に）経営情報を経営者に提供して、未来のビジネスチャンスの獲得やリスクに備えることができる点です。ライバルに差をつけるには、体得することがNO1になる条件であります。

=====

- ◆経営相談は

<http://xn--fiqztj72ae5m.net/> 中小企業、Net

の「お問合せ」を開き、必要事項をご記入のうえ、送信してください。

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

発行責任者： 理事長 平本 靖夫、 編集長：石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

<https://1lejend.com/stepmail/delf.php?no=300444>